

## ▶▶▶ 今後の予定

**事業** 期間は成果発表を予定している令和5年2月中旬までの約5ヵ月間。申野氏は9月から11月までは京都市内から通いで、令和5年1月からは与謝野町内に滞在しリサーチを行います。期間中の以下の事業はすべて公開で実施しますので、地元のテキスタイルの魅力を再認識いただく機会として、ぜひお気軽にご参加ください。

### 1 キックオフミーティング

事業内容の説明と申野氏の紹介の後、与謝野町の「資源」を考えるワークショップを参加者全員で行います。どんな発見があるのでしょうか？

- 日時 9月29日(木) 午後7時~8時30分
- 会場 旧加悦町役場庁舎
- 定員 20人(先着順) ■ 参加費 無料

参加受付中

### 2 公開リサーチツアー(全3回)

【第2回：岩滝エリア】

10月下旬(予定)

【第3回：野田川エリア】

11月下旬(予定)

申野氏と、町の魅力的な場所や人を訪ねるツアー。加悦・岩滝・野田川を巡り、各エリアの歴史・文化・自然をリサーチします。

【第1回公開リサーチツアー(加悦エリア編)】

- 日時 9月30日(金) 午前10時~午後4時
- 集合場所 旧加悦町役場庁舎
- 訪問先 ちりめん街道周辺 他
- 定員 5人(先着順)
- 参加費 無料 ※ 旧尾藤家住宅入館料440円および昼食代は実費負担
- その他 ・飲み物持参、動きやすい服装でお越しください。  
・後日、参加申込者には詳細をご連絡します。また、第2回以降の詳細は順次お知らせします。

参加受付中

### 3 中間発表会

9月からのリサーチのまとめと、成果発表会の構想についてお話しします。成果発表とあわせて参加すれば、「あのときのアイデアが最終的にこうなったのか!」とより楽しめるかも。

- 日程(予定) 令和5年1月21日(土)
- ※ 詳細は12月中旬ごろに発表予定です

### 4 成果発表会

5ヵ月間にわたるリサーチの成果を発表します。どんな内容になるのか、これからのリサーチによって変わっていきます。

- 日程(予定) 令和5年2月18日(土)、19日(日)
- ※ 詳細は令和5年1月下旬ごろに発表予定です

#### ▶ 申込方法 (キックオフミーティング・第1回公開リサーチツアー共通)

電話またはインターネット(右記の二次元コード)から以下の内容で申し込みください。

①参加者のお名前 ②お電話番号 ③メールアドレス(お持ちの場合)

問・申 京都:Re-Search 実行委員会事務局 ☎ 075-414-4287 (午前9時~午後5時 ※ 土日祝日を除く)

※ 車いすをご利用の方など参加時にサポートが必要な方は、申込時に申し出ください



事業の詳細は、京都府域文化創造促進事業  
ウェブページ「<https://kyotohoop.jp/>」で検索

【主催】 京都:Re-Search 実行委員会(京都府、与謝野町 他)

【助成】 令和4年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業

京都:Re-Search 2022 in 与謝野

与謝野の魅力と一緒に  
Let's Re-Search  
(リサーチ/再発見)

# Beyond the Textile Boundaries

— テキスタイルの境界を超える —

問 商工振興課 ☎ 43-9012

京都府では、地域文化を大切にしながら新しい文化が生まれ続ける、また地域に活力を生み出すための社会づくりとして令和元年度から「京都府地域文化創造促進事業」に取り組んでいます。その一つとして、アーティストが一定期間地域に滞在し、リサーチを行う「アーティスト・イン・レジデンス事業」を実施。「京都:Re-Search」を実施。地域の魅力やその可能性をアートの視点から引き出すことを試みています。

与謝野町では、昨年度に引き続きアーティスト・申野真也氏が滞在。歴史・文化・自然等について、地域の方々と交流を深めながらリサーチし、町の主要産業である織物の魅力に迫ります。

《アーティスト・イン・レジデンス》  
芸術活動を行う人物を一定期間ある土地に招き、その土地に滞在しながら調査活動や作品制作を行う機会を提供すること。

## ▶▶▶ アーティストの紹介



申野 真也 —くしのまさや—

し としと小雨が降るなか、昔の面影が残るまち並みを歩いていると、カタンカタンと一生懸命に働く織り機の音が聞こえてきました。リズムカルに続くその音は僕の気持ちを高揚させ、この町が生き続けていることを教えてくれました。そんな与謝野の鼓動を少しでも強く、長く続いていくきっかけになるようなプロジェクトになればと願っています。

1982年生まれ、広島県尾道市因島出身。京都芸術デザイン専門学校を卒業後、イタリアに留学。帰国後、自然からインスピレーションを受け、ファイナルデザインをテーマにした靴の作品を最先端技術や伝統技術などを駆使して製作し、世界に向けて発表している。現在は、バイオテクノロジーなど科学技術を取り入れたアート作品なども積極的に取り組んでいる。

昨年度、申野氏は京都府域展開アートフェスティバル「ALTANATIVE KYOTO —もうひとつの京都—」に尾崎ヒロミ(スプツニ子!)さんとのコラボアートユニット「ANOTHER FARM (アナザーファーム)」として参加。旧加悦町役場庁舎にて、伝統的な技術と最新のテクノロジーを駆使した作品「Boundaries」の展示や織物事業者とのトークイベントを行いました。

昨年度展示された光るシルクで織りあげた能衣装 ▶

